

■アンケート概要

アンケート概要	『TOKYO MER』シリーズを見たことがある方へのアンケート
調査期間	2025年09月8日
回答数	60人(10代～40代)
アンケート調査元	インターネット調査

■アンケート項目

1. 年齢を教えてください
2. 性別を教えてください
3. 『TOKYO MER』シリーズの評価を星1～5で教えてください。
4. 『TOKYO MER』シリーズを実際に読んだ感想を教えてください。

1. 年齢を教えてください。	2. 性別を教えてください。	3. 「TOKYO MER」シリーズの評価を1?5で教えてください。	4. 「TOKYO MER」シリーズを実際に見た感想(ネタバレを含む)を教えてください。
50代	男性		5 オープニングにビックリしました
20代	女性		5 横浜ミッションの話の中で、千明が1人取り残されて諦めそうになっていたところを喜多見チーフが助けに現れるところがとにかく感動した
40代	女性		4 好きな俳優さんが揃っているのが見始めたのですが、シンプルながらアツい展開が良いですし、緊迫感が本当にスゴくて、気付けば物語に引き込まれています。ドラマも劇場版も感動しました。
60代	男性		4 南方の島での火山爆発という非常にタイムリーな設定が、現実感を伴って楽しめる要因となった。ただし出来すぎの感もあり。
30代	女性		5 命と真剣に向き合う医師たちの凄さを改めて気付かされました。医師だけで無く看護師さんや機械の方、メスを入れなくても命と関わりあってる方がたくさんいるんだと思います。本当にこんなに命を助けてくれる先生が現実にはいたら、.ととても思います。
20代	女性		4 ピンチな時に喜多見チーフが必ずいてくれるし、喜多見チーフがピンチな時には、音羽先生が助けてくれるし、最強なコンビがとても素敵です
20代	男性		医療現場の緊迫感と、そこで働く人々の情熱がひしひしと伝わってくるドラマですよね。まさに命を救う最前線が、手に汗握る臨場感で描かれていました。大事故や災害現場での圧倒的なスケール感はもちろん、医療従事者の葛藤やチームとしての連携など、人間ドラマも深く描かれていて見応えがありましたね。鈴木亮平さんをはじめとする俳優陣の迫真の演技も素晴らしかったです。それぞれのキャラクターが抱える使命感や人間味がリアルに表現されていて、観ている私たちも感情移入せずにはいられませんでした。医療の大変さ、そして命の尊さを改めて感じさせてくれる、素晴らしい作品でした。
30代	女性		4 医療ドラマが割と好きですが、そのテンポ感と内容の濃さが好きでした。ただ、最終回に主人公の妹が亡くなってしまう場面では呆気なさすぎてもっとこちら側も推理しながら楽しめればよかったなと思いました。でも、総合的に良いドラマでした！
20代	女性		4 可愛いペット達の冒険を楽しく見られた！嫌な気持ちになったり後味が悪く終わることがないので安心して見られる！
20代	男性		キャスト陣の熱演、演技にとっても感銘を受けた作品で、演技が物語を大きく支えた作品だなと思いました。鈴木亮平はリーダーとしての圧倒的な存在感と人間味を巧みに両立し、賀来賢人は葛藤と成長を繊細に表現しており、何度も感動しました。中条あやみは医師としての冷静さと心の揺れを丁寧に演じつつ、要潤や小手伸也ら脇を固める俳優陣も確かな演技力で物語に厚みを加えました。特に緊迫した現場での表情の変化や台詞の重みがリアルで、観客を臨場感の渦中に引き込む力が印象的でした。絶対にまた見たいです。
40代	女性		5 初めはバラバラだったチームが、回を追うごとに助けたい一心で一丸となるの姿に毎回感動します。個性豊かなキャラクターは、欠かせない存在ですし、目指している所が一緒という強い信念がこのドラマをより一層引き込んでくれていると思います。
30代	女性		5 最初の映画を見ました。ドラマ版が好きでずっと見ていたので楽しみにしていました。最後妹がまさか本当に死んでしまうとは思わなかったのでびっくりしました。メインのキャラクターだから絶対助かると思っていたので衝撃的でした。
20代	女性		5 私自身医療学生という事もあり、熱心にみてしまいました。賀来賢人さんの二刀流の役も好きです！
20代	男性		4 展開は少し王道だけど、それが逆に安心して見られる。チームの絆に毎回泣かされるし、喜多見先生がかっこよすぎる。まさに現代のヒーロー！
20代	男性		自分は映画(前作)を先にみてからドラマを見たのですが、やはり順番を間違ったなという印象でした。一度映画を見なかったことにしてドラマを見ましたが、やはり主演の鈴木亮平さんの所々にあるギャグシーンが面白いです。映画(新作)はまだ見れていませんがもう一回ドラマを見返してから見ようと思います(笑)
20代	女性		とにかく東京MERのメンバーの人柄、スキルが素晴らしいです。どんなに困難な状況でも決してひとつの命も諦めず戦っている状況にすごく感動しました。どのシリーズも欠かさず見っていますが災害の規模が大きくなってもその精神は決して変わらず毎回感動させられます。次回も楽しみにしています。
30代	女性		実際、介護福祉士として働いており医療現場の現状に、凄く臨場感が伝わり凄く見応えがありました。何より、熱量も伝わり、患者様との関わり方などを描かれ、涙そうになりました。主人公の妹さんが亡くなられた時が、一番泣いてしまいました。救えない命の尊さにも、自分が仕事する上で経験したことあるので、胸にきました。

20代	女性		南海チームと東京チームで分かれていました。 お互いが大変な時に支え合って、患者さんを助ける姿に感動しました。 5 もう一度見たいと思える映画でした。
30代	女性		MER出動！と共に緊迫感のある過酷な現場のシーンには、ハラハラされられつつ、MERのメンバーの成長や絆が生まれていくことに感動しました。こういうドラマは全員 5 助かるイメージですが、まさかの身内が亡くなるシーンには心痛くなりました。あ音羽先生と涼香さん、結ばれてほしかったなーとそれだけが心残りです。ドラマだけでなく、劇場版も大好きです。
40代	女性		5 心に響く数々の名台詞に涙を誘われ、命の尊さ、私たちの命を守るために日々現実世界でも闘ってくれている医療関係者の方に感謝したくなります。
30代	男性		5 鈴木亮平の演技がすごく良かったです
40代	女性		4 命の大切さと諦めないことの大切さを学びました。
30代	女性		5 全く新しい医療ドラマだと思います。テーマは重いですが、それを感じさせないテンポの良さとスピード感、それぞれの正義感、チームワークと見応えがバツグンです。1 5 度見たら、次が気になる展開が夢中にさせます。
40代	女性		5 10つをつけたいくらい久々にハマったドラマでした。現実にはあり得ない設定ですが、危険な状況の中でチームワークを発揮し負傷者全員を助け出すたびに「よかったー」と感情移入してしまうドラマでした。救命シーンだけでなく政治の駆け引きや部署ごとの対立なども描かれていて面白かったです。
40代	女性		4 常にハラハラドキドキして見ていました。 喜多見チーフの妹の涼香さんが亡くなったのはすごく残念でした。。映画などを見ても毎回佐藤葉里さんも出てたらなあと思います。 ただ、ストーリーとしては迫力もあり、すごく面白いです。
20代	女性		5 ルールは時に破ることも大事なのかなとおもいました。
40代	女性		5 毎回ギリギリの中でチーム一丸となって救助するストーリーに手に汗握って見ていました。
30代	女性		4 迫力がある作品で目が離せませんでした。
20代	女性		4 鈴木亮平がカッコ良すぎます！！！！！！！！！！
20代	女性		4 緊迫した状況下でハラハラドキドキさせられた！鈴木亮平さんがカッコよかったです！
30代	女性		5 TOKYO MERはドラマと劇場版1を観させて頂きました。 ドラマ内の医療シーンは出演者の皆さんの努力のわかる手際の良さが憧れるなあと思わせるものでした。 各回ごとのドラマ仕立てでとてもみやすく、次も見たいと毎回思わせられました。実際にあのような医療カーがあるとドラマにもあるように災害現場などでも活躍できて1人 5 でも多くの命を救うことに繋がるのかなと考えさせられるドラマでした。
20代	女性		5 厳しい状況でも命を救うのを最後まで諦めない姿がとても感動しました。
30代	男性		5 映画という短編ではなく、ドラマシリーズとしてドクターXのように何シーズンも続いてほしい。北見チーフの真っ直ぐで不器用だけど誰よりも人を救いたいという思いと、そ 5 れを支えてくれているメンバーの物語で本当に面白い。
20代	女性		5 緊迫感あふれる救命現場の描写と仲間たちの絆が胸を打つ。命を救うために命を懸ける姿に感動し、毎回涙が止まらなかった。勇気と希望を与えてくれるドラマ。
60代	男性		4 爆発事故によってビルのなかに閉じこめられた人たちを無事救出できるのか、という設定で、ハラハラしながら見ました。バッドエンドにはならないよね、とは思ものの、 4 無事救出されるまで、手に汗を握って見ていました。おもしろかったです。
40代	男性		『TOKYO MER』シリーズ、2作目も見ましたが5どころか100でも足りないくらい最高でした！ 特に喜多見チーフ(鈴木亮平)の「死者を出さない」という信念が毎回の緊迫した現場で胸に刺さります。 第1話から心を掴まれ、爆発事故や崩落現場での救命シーンはまるで映画のようなスケール感。MERメンバーの絆も回を追うごとに深まり、音羽先生(賀来賢人)との信 頼関係の変化には涙腺が崩壊しました。 そして、劇場版では横浜と鹿児島を舞台に展開される内容に圧倒！特に絶体絶命な場面で東京チームが駆けつける場面は鳥肌が立ちました！ 成長したひな先生以下東京チームの成長に嬉しく、先を読んで手配した東京都知事たちにも感激！（現実でもあれだけフレキシブルに対応できるといのですが、、） 5 医療×レスキューというジャンルをここまで熱く感動的に描いた作品は他にないと思います。
30代	女性		5 家族みんなで観ていました。災害や事故現場という極限の状況で「一人も死なせない」という信念を掲げる姿勢は胸が熱くなります。鈴木亮平さん演じる喜多見ドクター の爽やかさと観ていて感じる安心感は、思わず家族みんなで物真似大会をするほどハマってしまっていました。
30代	女性		3 とにかく緊迫感とスピード感がすごいということです。見終わった後は命の重さや、仲間と支え合うことの素晴らしさを強く感じさせられました。
20代	女性		5 感情移入してしまうことが多い作品でした。 大臣側との対立構造がよくみられますが、陰湿すぎず面白いですし、展開もダレないようにしているので純粋に楽しめます。
30代	男性		5 TOKYO MERのメンバーが協力して頑張っているシーンが印象に残りました。消防士が人々を助けるシーンに魅力を感じました。
30代	男性		3 リアリティで言えば違和感を覚える部分もありますが、ハラハラドキドキすることは間違いない。 特に主人公の喜多見のキャラクターが独特で魅力的です。
40代	男性		4 火災現場の爆発シーンは、迫力があり緊迫感があった
40代	女性		4 テレビで見ていた時よりもめちゃくちゃスケールが大きくて、迫力があって緊迫感もすごかったです。役者さんの医療シーンもすごかった。
それ以外	男性		5 正義感がとてもよく表現されている
30代	女性		5 手術室を搭載した車に乗って重症患者を救っていくお話しです。自分たちで救助に行ってMER 車でオペをして助けるという、超ハードモードの現場もあったのに、人命救 助の心でやり切るメンバーが皆さんカッコよくて、私も若かったら医療の道を志していたんじゃないかと思うストーリーでした。
30代	女性		5 主人公のキャラクター、話し方が好きです。ストーリーも引き込まれます。
50代	女性		5 毎回ハラハラしながら見ていました。特に、喜多見先生が死者ゼロに拘る姿勢に胸を打たれました。災害現場での手術シーンは現実ではありえないかもしれないけど、 命を諦めない姿勢に勇気をもらいました。娘と一緒に見て、親子で涙する場面もありました。音羽先生の成長も見応えがあって、チームの絆に感動しました。 ありがとう ございました。
30代	女性		4 緊迫感がすごくて、毎回ハラハラしながら見てしまいました。チームの連携や医療現場の描写がリアルで、感動するシーンも多かったです。特に人命を救うために全力を 尽くす姿には胸が熱くなりました。
30代	男性		5 医療シーンが迫力があり面白かった
30代	男性		5 連続ドラマも劇場版もすべて見ました。医療物でありながら、ヒーロー物を見ているような感じでした。
50代	男性		3 横浜ランドマークタワーでの火災がテーマになっていた映画であったが、東京MERと横浜MERとの立場や考え方の違いがうまく描かれていて、でも最終的にはお互いに 理解しあうことができて、見応えのある映画でした

30代	女性	5	人が人を思い、信じる力を描かれています。テレビも映画も最初から最後までドキドキしました。
30代	女性	5	ドラマはもちろん、映画も劇場に観に行くほどのファンです。医者 of 喜多見と音羽の掛け合いが大好きです。 大切な妹を亡くしてからの喜多見が奮起し、それでも人を助けるところ、精神力が人一倍備わっているなあと思いました。
20代	女性	4	チームみんなの絆を感じて感動しました。
30代	女性	5	大好きです。毎度考えさせられます。
40代	女性	5	喜多見先生のようなお医者さんに助けて欲しいと思った。
40代	女性	5	命に向きあう姿に毎回感動させられる作品です。また、主人公・喜多見のような医師が実在してくれていたらどれだけの人が助かるのだろうと医療の知識量や仲間への支持力、そして救命に立ち向かう体力の凄さに驚かされました。テロリストにより妹を事故で亡くすという衝撃の展開がありましたが、悲しみよりもテロリストの命を優先させる選択は胸が痛みました。自身の命をかけても思想を押しとおすテロリストとどんな状況でも命を助けようとする喜多見の姿に不条理を感じながらも、命について視聴者それぞれが考えさせられる作品だと感じます。
60代	男性	5	私は、「海猿」シリーズを鑑賞して、感動によりよく涙しました。この「TOKYO MER」シリーズは、正しく現代版の「海猿」だと思います。救助現場と医療現場で舞台は多少違いますが、命を救うをコンセプトに熱いドラマになっていて感動ものです。
30代	女性	4	医者というよりも、どんどんレスキュー隊みたいになっていく北見やチームのみんなの存在感が良いし、割と体格がいいのにビビってる潮見先生には笑いました。ドラマの時もあり得ないだけでしたが、この作品はやっぱりこのあり得ないが面白い。
50代	男性	4	緊迫感がすごい！と思いました。毎回の出動シーンがハラハラドキドキで、「本当にこんな現場があるのか…」と息を吞んでいました。特に喜多見先生（鈴木亮平）の決断力と行動力に感動しました。ただ、政治的な描写やテロリストの設定がやや過剰だったかなと思いました。